



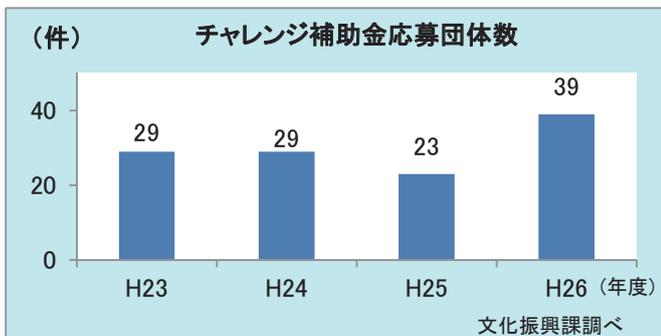
重点課題
Ⅱ 暮らしの向上
6 文化の振興

目指す姿
奈良の歴史文化の魅力や背景を分かりやすく伝えることや質の高い文化芸術イベントを実施することにより、文化力を高めるとともに、文化芸術への参加、鑑賞の機会を拡大し、活動の裾野拡大を図ります。また、文化を核にしたまちづくりによる地域活性化を進めます。

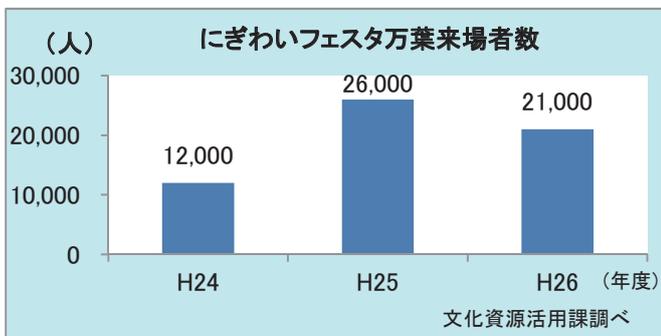
これまでの成果

- ・平成26年度から奈良県大芸術祭を開催し、県内27市町村で398件の催事が開催され、約97万人の参加がありました。
- ・文化芸術団体等が自らの創意工夫に基づいて企画・運営する文化活動に対して、審査のうえ支援を実施しました。平成26年度は39団体の応募があり、29団体に対して補助金を交付しました。平成26年度から、市町村等に対する補助枠を設け、6市町村に対して補助金を交付しました。
- ・県立ジュニアオーケストラは、定期演奏会のほか、「ムジークフェストなら2014」「平城京天平祭」「浜名湖花博2014」等の多数の演奏活動を実施したほか、プロのソリストとの共演も実施しました。また、平成27年3月の定期演奏会ではフルオーケストラ編成による公演を実施しました。
- ・「古代・奈良の歴史クイズ看板」を10基設置するとともに、「今日は何の日」デジタルサイネージで情報発信しました。また、「庁中漫録」の翻刻が7巻完成しました。

1. 政策課題の進捗状況

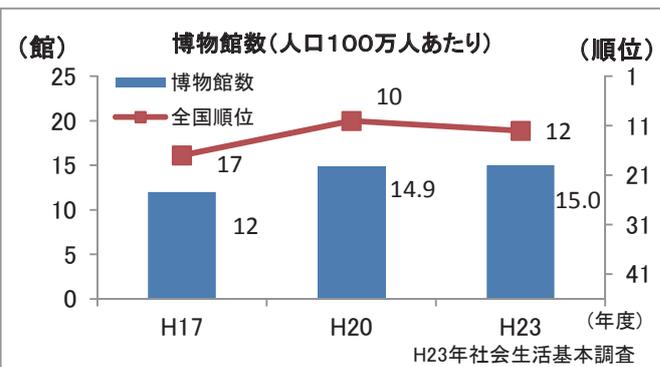
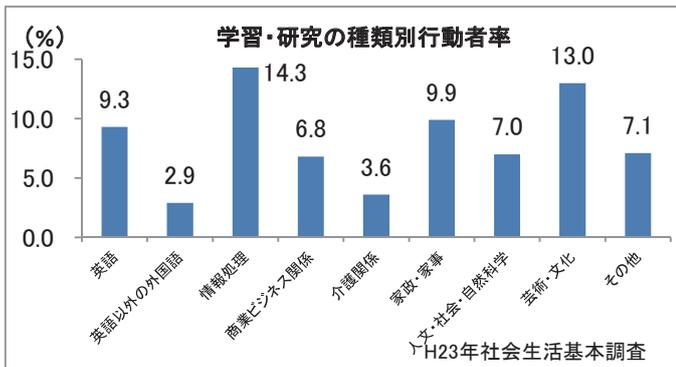


目標	平成28年度までに「芸術・文化」を行う県民の割合を全国1位にします。(平成23年度:2位)
取組	「新たな文化活動チャレンジ補助金事業」を実施しました。
成果	平成23年度より県内の文化芸術団体の優れた取り組みに対して補助を実施し、市町村枠を設けたことにより、応募団体数は39団体と平成25年度に比べ大幅に増加しました。



目標	文化施設が核となり、県内各地の地域のにぎわいを創ります。
取組	県立美術館展覧会事業、県立万葉文化館展覧会開催事業を実施しました。
成果	美術館では特別展をはじめとする展覧会に約132,000人が来場し、万葉文化館では季節ごとに開催されるイベントの来場者数が2年連続で2万人を超え、工夫を凝らしたイベント等により、地域のにぎわいを創りました。

2. 現状分析

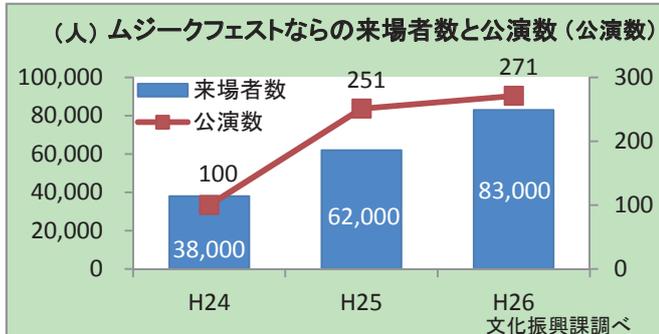


奈良県民の学習・研究の種類別行動者率を見ると「芸術・文化」を行う県民の割合が13%であり、全国2位の高さです。

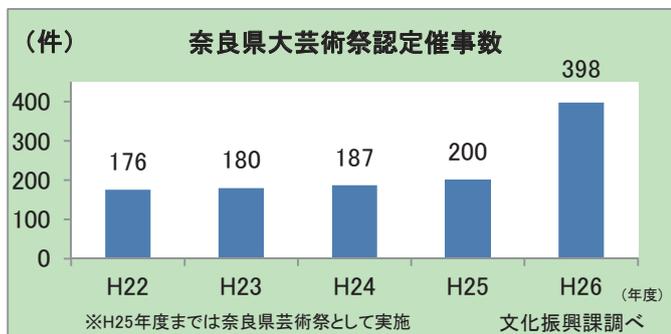
人口100万人当たりの博物館数は平成23年度は15館と全国12位の高さです。

3. 施策課題の進捗状況

戦略目標	<ul style="list-style-type: none"> ▶伝統芸能など奈良が持っている質の高い文化資源を活用して、奈良の文化力を高めます。 ▶文化芸術の参加と鑑賞の機会を拡大し、県民だれもが、県内各地で文化芸術に接する機会を創ります。 ▶県内文化施設が有機的に連携するとともに、新たなイベントにより、地域のにぎわい拠点とします。
------	--



取組	奈良だからこそできる音楽祭として「ムジークフェストなら2014」を開催しました。
成果	平成26年6月14日から29日の16日間、街中が音楽であふれる音楽祭「ムジークフェストなら2014」を開催し、県民への周知が進んだことや広報の強化により、来場者数約83,000人、公演数271と平成24年度と比べ来場者数、公演数共に倍以上となりました。



取組	「新たな文化活動チャレンジ補助金」の交付や奈良県大芸術祭での催事認定により、文化芸術団体への支援の拡充・強化を行いました。
成果	「新たな文化活動チャレンジ補助金事業」では、39団体の応募があり、新たな文化活動事業を始めようとする団体の増加により、新規申請数も10団体から16団体と大幅に増加しました。また、奈良県大芸術祭では、広報等の強化により、平成25年度の倍近い398催事を認定しました。

4. 平成28年度に向けた課題の明確化及び明確化された課題に対する今後の取組方針

平成28年度に向けた課題	今後の取組方針
上質な文化芸術に触れる機会の創出	奈良県大芸術祭や、「ムジークフェストなら」等の県主催イベントを増加させるとともに、県立文化施設においても魅力的な催しを実施します。
県内の文化施設が核となり、地域のにぎわいを創出	万葉文化館、民俗博物館では、それぞれの特徴を活かした魅力的な催し物を継続開催するとともに、連携を強化します。
奈良らしい歴史展示の推進	クイズ形式の現地解説板の設置、デジタルサイネージやアプリ等を活用した情報発信を行います。

5. 平成26年度評価において見直しを行った課題、取り組み

見直した課題	見直した取組方針、見直した内容
文化芸術団体等が行う発表の場の拡充	「ムジークフェストなら」における誘客促進のため、商店街や運輸業界との連携による広報展開の充実、市町村との連携や社寺等での開催による中南和地域への拡大を図りました。